

検索キー	1081
写真画像	A-0082
シートNo	W0082

撮影月	9月
撮影場所	坂田
メッシュ番号	4891

花の名前

ナンバンギセル

『周西・三舟 花紀行』

周西の秋編 P40

～線路沿いで～



- ・和名：南蛮煙管
- ・科名：ハマウツボ科
- ・名前の由来；花の姿が、南蛮人（ポルトガル人）が煙草を吸う時に使う煙管に似ていることから付いた。
- ・特徴；ススキ、ミョウガ等の根に寄生。花期は7～8月、長い花柄の先に横向きに花を一つつけます。花は紅紫色の筒形です。ナンバンギセルは万葉集で「道の辺の尾花が下の思ひ草、今さらさらに何をか思はむ」と詠まれています。この花には「思い草」の方が似合っていると思います。